平成 25 年度事業報告書

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

公益財団法人　大阪コミュニティ財団
平成２５年度（平成２５年4月１日～平成２６年3月３１日）事業報告書

【概　略】

基金寄付者や賛助会員など関係各位のご支援を得て、計画した事業を順調に実施した。

１．寄付の受け入れと基金の設置

（１）基金の新設、既設基金への追加寄付、遺贈の申し込み

平成２５年度に受け入れた寄付は２４件、金額は２７９，９１５，５０５円で、その内訳は、新設基金が3件、２０２，５４５，３３９円、既存基金への積み増しは２１件、７７，３７０，１６６円であった。

それを基金の種類別にみると、以下のとおり。

永続基金	３１，３３０，０００円
助成基金	１０，８４０，０００円
運営基金	２０，４９０，０００円
期間基金	２４８，５８５，５０５円
助成基金	２４８，５６５，５０５円
運営基金	２０，０００円
計	２７９，９１５，５０５円

この結果、財団設立以来設置された基金数と寄付金額累計は、

永続基金	１１８基金	１，６１０，７３９，７７６円
期間基金	１１７基金	１，５７７，５２３，７９１円
計	２３５基金	３，１８８，２６３，５６７円

となった。

こうした基金の新設（うち１件は遺贈からの基金化）や既設基金への積み増しのほか、遺贈申し込みが本年度１件あり、遺贈申込残数は１８件となっている。

（２）助成原資の状況

財団からの助成金に充てる原資は、永続助成基金の運用収益積立資産、期間助成基金の元本及び期間助成基金の運用収益積立資産である。平成２６年3月末の状況は、永続助成基金運用収益積立資産が６７，９３７，７９４円、期間助成基金の元本（すでに使った元本除く）は７９８，０６３，４３８円、期間助成基金運用収益積立資産は４，０１７，８１２円となり、それぞれが平成２６年度以降の助成原資となる。

２．助成事業

（１）平成２５年度助成金の支給

前年度の理事会で承認された平成２５年度助成先は１６３件、助成金額は８４，５３１，５１２円であり、4月下旬に採択した１６３団体等に助成金を支給した。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援	１６件	９，７００，０００円

青少年の健全育成	１９件	４，６２０，０００円
社会教育・学校教育の充実	１６件	４，３４４，０３５円
芸術文化の発展・向上	１件	５００，０００円
多文化との共生、開発途上国への支援	９件	５，５０２，３７７円
環境の保護・保全	４１件	２２，４９３，７４０円
地域社会の活性化	１１件	３，２２０，０００円
震災復興支援	１３件	１８，４６２，０００円
社会福祉の増進	１６件	４，６４９，３６０円
奨学金の支給	２１件	１１，０４０，０００円

（２）平成２６年度助成の募集・選考

公募する基金の種類・分野・金額や申請時の留意事項等をまとめた「２０１４年度助成申請者のためのガイド」を作成し、申請者の便宜を図った。このガイドブックは、大阪府域のＮＰＯ支援拠点や全国のＮＰＯセンター等へ送付し、積極的な応募を募った。また、同様の内容を当財団のホームページに掲載するとともに、全国各地のＮＰＯセンター等にそのリンクをお願いし、１０月１日から公募を開始した。また、奨学金や医学・医療の研究分野等については各学校等に推薦の依頼を行った。

１１月２９日に応募受付を締め切った結果、申請件数は昨年を１０件上回る３４２件にのぼった。事務局での応募資格要件のチェック等書類審査の後、分野別の選考部会による審査を経て、2月１７日に開催した選考委員会で全申請書の審査がなされ、3月５日の第４回理事会（通常理事会）で採否を決定した。

採択した事業は１７９件、助成金総額は８１，４１７，８６８円で、前年度に比べて件数は１６件増えたが、助成額は３，１１３，６４４円の減少となった。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援	１３件	７，０００，０００円
青少年の健全育成	２６件	５，００９，０００円
社会教育・学校教育の充実	１５件	３，３０７，９３９円
芸術文化の発展・向上	８件	３，７３６，０００円
開発途上国への支援	１０件	７，５７８，７７１円
環境の保護・保全	４３件	１８，７２５，０００円
地域社会の活性化	１１件	２，９２８，４５８円
動物の訓練、支援活動	２件	４３０，０００円
震災復興支援	１６件	１８，０００，０００円
公益法人の振興・発展	１件	３００，０００円
社会福祉の増進	１４件	３，６６２，７００円
奨学金の支給	２０件	１０，７４０，０００円

（３）成果発表会の開催等

１０月９日に平成２５年４月に助成した団体による事業の進捗状況や課題等について「２０１３年度助成事業発表会」として初めて開催し、５団体から発表があった。また、例年どおり、３月の「大阪コミュニティ財団の集い」においても成果発表会を実施した。基金寄付者、賛助会員、助成先団体、財団関係者の出席を得て開催した「大阪コミュニティ財団の集い　in　東京」（３月１８日開催）では３団

体から、「大阪コミュニティ財団の集い　in　大阪」（3月２５日開催）では４団体の代表者からそれぞれ成果発表があった。

３．助成先への訪問調査

助成した団体の活動実態を把握し、今後の事業運営の参考にするため、２１団体を訪問、団体代表者等から助成対象事業の詳細、活動の経緯、課題、将来展望などをヒアリング調査した。

４．普及啓発活動

（１）「大阪コミュニティ財団の集い　in　東京」の開催

主として首都圏の基金寄付者と助成先団体にお集まりいただき、３月１８日に東京で開催した。灘本理事長の挨拶、事務局からの近況報告のあと、助成先３団体から成果発表があり、意見交換を行った。

（２）「大阪コミュニティ財団の集い　in　大阪」の開催

基金寄付者、賛助会員、助成先団体と財団関係者等が集い、3月２５日に大阪で開催した。ドーナーズフォーラムでは、灘本理事長の挨拶、事務局からの近況報告の後、追手門学院大学地域文化創造機構の佐藤友美子特別教授から「これからの街づくりを考える～人と地域の成熟を目指して～」というテーマで講演を聞いた。最後に小嶋評議員会長から閉会の挨拶があった。その後、助成先４団体が成果発表を行った。

（３）「社会貢献セミナー」の開催

基金寄付者やＮＰＯ・財団関係者の参加を得て、11 月 19 日に大阪で開催した。当日は灘本理事長の挨拶の後、国立民族学博物館の出口正之教授から「これからの非営利団体に期待すること～公益認定に携わった経験を踏まえて～と題する講演を聞き、講演後参加者との質疑応答が行われた。

５．広報活動

当財団のホームページを１月にリニューアルした。あわせて、大商ニュース（５月２５日号及び7月２５日号に５段１／４縦と１月１０日号に半５段）に広告を掲載した。月刊誌ウォロ（社会福祉法人大阪ボランティア協会の機関誌）１０月号に助成募集の広告を掲載した。また、助成申請の公募について、全国の主たるＮＰＯセンターへ資料を配布し、各団体のウェブにリンクをお願いした。基金の募集に関しては、大阪商工会議所会員企業のＣＳＲ担当者に対し、基金の設置案内を送付するとともに、パンフレット「My 基金・Our 基金で社会に貢献」等を基金寄付に関心ある方々や信託銀行等の財務コンサルタントや弁護士等に配布した。

また、種類別分野別に基金を掲載した「基金の現況」を４月に作成、配布した。「平成２４年度事業報告書」を７月に取りまとめ、関係先に配布した。「コミュニティ財団ニュース」は７月、９月、１２月、３月の４回発行した。また、５団体の社会貢献活動に対し、当財団の後援名義の使用を承認した。

６．賛助会員

当財団の活動趣旨にご賛同頂きご支援頂いている賛助会員は、平成２６年３月３１日現在、法人会員４１、個人会員１０となっている。

【詳細報告】（附属明細書）

１．基金の受け入れと基金の設置

（1）新設基金

平成２５年度に新しく寄付を受け入れ、基金を新設したのは3基金で、その寄付金額は２０２，５４５，３３９円であった。基金名、寄付者、寄付金額、基金に託されたお志を紹介する。

基金名	寄付者	寄付金額	お志
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	匿名希望の個人（福岡市）	３０，０００，０００円（期間・分野／地域指定）	亡夫の意志を尊重し、障がいのある人の大学進学を支援したい。
ありがとう初基金	奥野房子氏(大阪市)	１，０００，０００円（期間・分野指定）	障がい者が生き、勉強する手助けをしたい。
山口淑子友愛基金＊	山口淑子氏（群馬県高崎市）	１７１，５４５，３３９円（期間・分野指定）	社会福祉の増進に寄与したい。

＊遺贈による基金

（2）既設基金への追加寄付

平成２５年度に追加寄付のあった基金は２１基金で、寄付金額は７７，３７０，１６６円であった。

基金名	寄付者	寄付金額	寄付金累計額
東洋ゴムグループ環境保護基金 ＜期間基金＞	東洋ゴム工業㈱と同グループ各社及び従業員有志	２２，８８８，０００円（期間・関与）	４１３，７６３，６９０円
匿名基金NO.2	匿名希望の個人（茨木市）	３９０，０００円（永続・運営）	７，１７０，０００円
ストリートチルドレン等救済基金 ＜期間基金＞	江田直介氏（箕面市）	５００，０００円（期間・分野指定）	２７，８００，０００円
がっこう基金 ＜期間基金＞	江田直介氏（箕面市）	５００，０００円（期間・分野指定）	２７，５００，０００円
タケイ基金	匿名希望の個人（東京都）	１０，０００，０００円（永続・分野指定）	３０，０００，０００円
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	大阪信用金庫（大阪市）	１，２４８，８１６円（期間・一般／地域指定）	９，２４５，３９４円
だいしんビジネスふれあいスマイル基金	だいしんビジネスサービス㈱（大阪市）	１４９，６００円（期間・一般／地域指定）	６６２，７１６円
大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金	Co-sei ふれあい基金（大阪市）	２００，０００円（期間・分野／地域指定）	４００，０００円
商業界女性ゼミナール基金	商業界近畿女性同友会（大阪市）	２００，０００円（期間・分野指定）	２，４００，０００円
匿名基金NO．20	匿名希望の個人（守口市）	５００，０００円（永続・分野指定）	１，０００，０００円
匿名基金NO．19	匿名希望の個人（枚方市）	１００，０００円（期間・運営）	４００，０００円
日産化学大阪福祉基金	日産化学工業㈱、同社員（大阪市）	１７８，８００円（期間・分野指定）	３，３０１，２００円
えがお基金	司法書士佐井惠子事務所（大阪市）	５４，９５０円（期間・分野指定）	１７０，７９３円

一夫フラワー基金	匿名希望の個人（神戸市）	20，000円 （永続・分野指定）	240，000円
スミエしあわせ基金	匿名希望の個人（神戸市）	20，000円 （永続・分野指定）	240，000円
匿名基金NO.13	匿名希望の個人（千葉県船橋市）	20，000円 （期間・運営）	520，000円
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	匿名希望の個人（福岡市）	20，000，000円 （期間・分野／地域指定）	50，000，000円
黒瀬靜子記念基金	黒瀬義郎氏（東京都）	100，000円 （永続・特定）	4，300，000円
西川真文・睦栄基金	西川真文一般社団法人（神戸市）	100，000円 （期間・分野指定）	400，000円
山口淑子友愛基金 ＜永続基金＞	山口淑子氏（群馬県高崎市）	20，000，000円 （永続・運営）	30，000，000円
原っぱ基金	岩崎名子氏（山口市）	200，000円 （永続・分野指定）	460，000円

（3）基金に準ずるもの

基金新設や追加寄付のほかに１件の遺贈の申し込みがあった。

	寄付者	お志
遺贈NO．２５	生存中匿名希望の個人	医療で苦しんでおられる患者さんのお役にたちたい。

（4）基金の種類等の変更

理事会の承認を得て、以下の既設基金についてその名称及び分野等の変更を行った。

①基金の名称変更

旧	新
（名　　称）匿名基金NO．１２	（名　　称）山口淑子友愛基金

②基金の助成分野の変更

旧	新
大阪厚生信用金庫福祉基金 （助成分野）高齢者・障がい者の介護・福祉活動支援	 （助成分野）社会一般の福祉の増進

③基金の助成地域の変更

旧	新
大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金 （対象地域）大阪府	 （対象地域）大阪市

2．助成事業

平成２６年度の助成は2月１７日の選考委員会で審議し、3月5日の理事会にて１７９件、助成総額８１，４１７，８６８円が承認された。個々の助成基金・助成先・事業概要・助成額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援　　１３件　　７，０００，０００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
木原満智子眼医療基金	1	近畿大学医学部堺病院 准教授　檜垣　史郎 （堺市南区）	眼医療研究 ＨＳＶ－１のヒト角膜内潜伏感染	800,000
田渕ちかこ　がん研究基金	2	大阪市立大学大学院医学研究科 病院講師　柏木　伸一郎 （大阪市阿倍野区）	がん研究 トリプルネガティブ乳癌におけるＥ‐cadherin 発現の臨床的意義および分子機構の解明	1,000,000
福井敏ガン・医療基金	3	大阪医科大学 中山　聖子 （大阪府高槻市）	がん研究 びまん性大細胞型Ｂ細胞性リンパ腫、非特異型の予後解析と新たな治療戦略	1,000,000
森下泰・美恵子記念癌研究基金	4	大阪府立成人病センター 循環器内科 医長　塩山　渉 （大阪市東成区）	がん研究 がん治療における血管新生阻害薬の心毒性の評価ならびに高血圧に対する降圧療法に関する検討	1,000,000
医療被害者支援基金	5	医療過誤原告の会 （東京都東村山市）	医療事故被害者対処法・アドバイスブック作成（被害者の視点で） 本人・家族・知人が突然医療事故に遭遇した時、被害者として医療機関に対処する方策、弁護士の選任で再度被害に遭わないようになど、被害者の経験をアドバイスとした本を作成し、無料配布する。	300,000
子供の難病対策支援基金	6	公益財団法人 がんの子どもを守る会 （東京都台東区）	２０１４年度公開シンポジウム「小児がん医療の現状とこれから」 一般市民および小児がん患児家族、支援者に向けて、「小児がん医療の現状とこれから」をテーマとした講演、テーマ別の分科会、子ども向けプログラムを行う。	400,000
難病対策基金	7	日本網膜色素変性症協会和歌山支部 （和歌山県和歌山市）	医療講演会 網膜色素変性症の最新治療 ips 細胞についての講演会を開催し、正しい知識と理解を会員、家族に深めてもらう。	60,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
難病対策基金	8	一般社団法人 全国膠原病友の会 （大阪市住吉区）	膠原病手帳（緊急医療支援手帳）２０１４年度版の発行 「緊急医療支援手帳兼膠原病手帳」を発行することにより、有事に必要な医療情報を整理し、災害時の服薬等の対応方法を周知するとともに、平時における健康管理を進める。	220,000
難病対策基金	9	再発性多発軟骨炎（ＲＰ）患者会 （名古屋市中区）	再発性多発軟骨炎（ＲＰ）患者の実態調査報告と手記集の発行 希少疾患である再発性多発軟骨炎（ＲＰ）について、患者の実態や生の声を取りまとめ、社会への普及啓発とともに患者の前向きな闘病の一助とするため、調査報告と手記をまとめた冊子を発行する。	220,000
木原隆がん基金	10	ＮＰＯ法人　ウィッグリング・ジャパン （福岡市中央区）	カフェで気軽にがんを学ぶセミナー「カフェで学ぼうがんのこと」 病気の予防や早期発見には、正しい知識を学ぶことが大切。カフェでコーヒーとケーキを楽しみながらリラックスした雰囲気の中で、がんの予防・診断や先進医療について学ぶセミナーを開催する。	300,000
木原隆がん基金	11	大阪大学大学院医学系研究科 助教　黒川幸典 （大阪府吹田市）	がん研究 消化管間葉系腫瘍（GIST）患者における血中遊離ＤＮＡ検出法の開発	1,000,000
木原隆がん基金	12	ＮＰＯ法人 キャンサーネットジャパン （東京都文京区）	もっと知ってほしい乳がんのこと２０１４　in 大阪～私にとっての最適の治療とは？～ 近年乳がんの治療は、個々のタイプや症状にあわせて「個別化治療」に向かっている。あなたにとって最適な治療のため、知っておくべきこと、治療との向き合い方などについて情報を提供し、ＱＯＬの向上に役立ててもらう。	300,000
木原隆がん基金	13	ＮＰＯ法人 チャイルド・ケモ・ハウス （神戸市中央区）	小児がん患児、家族の理想的な治療施設のあり方とサポート内容の研究 小児がん患児、家族が治療以外のことで我慢することなく、家族と一緒に安心して治療を受けられる家と病院の中間施設のあり方とサポート内容を研究、成果物を作成する。	400,000

青少年の健全育成　　２６件　　５，００９，０００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金	1	こどもひろば （大阪市天王寺区）	こどもひろば初めて体験ツアー２０１４ 孤立しがちで、社会的体験が乏しい、外国にルーツをもつ子どもたちを主な対象とした体験交流活動を、関係諸団体と協力しながら実施する。さまざまなルーツをもつ子どもたちによる共同事業であり、多文化共生のまちづくりにも資するものとなる。	100,000
活力ある大阪を求める会基金	2	公益財団法人 大阪府国際交流財団 （大阪市中央区）	Ｈ２６年度　グローバル人材育成プログラム さまざまな国・地域出身の高度人材との相互交流や意見交換を行う機会を通じて、互いの文化等に対する理解と関心を深めることで、グローバル人材として世界で活躍する若者の育成をめざす。	50,000
だいしんビジネスふれあいスマイル基金	3	おはなしボランティア　アナンシ （大阪市大正区）	子どもが豊かな心を育む読書推進事業 子どもと本をつなぐおはなし会のための講座を開催し、奈良・大阪の２か所でおはなし会を行い、地域の大人や子どもたちが豊かな心を育む機会を作る。	150,000
双栄基金 シャレドワ基金 藤崎基金 フナガ社会福祉基金 こどもに夢を！基金 節子基金 匿名基金NO.4 阪神大震災復興基金 大阪電業協会基金 阪神大震災救援活動助成基金	4	社会福祉法人 みよし市社会福祉協議会 （愛知県みよし市）	夏休みキッズボランティア塾 市内在学の小中学生を対象に「福祉」とボランティア」を身近に感じることを目的とし、市内在住の障がい当事者の方との調理体験や身近な福祉体験、すぐできるペットボトルキャップ収集・アート作品作りを通して、子どものころからの福祉体験の充実をはかる。	（20,000） （30,000） （147） （107） （74） （31） （17） （15） （7） （2） 50,400
ばんちゃんさわやか基金	5	いいづか人材育成グループ『ユリシス』 （福岡県飯塚市）	国際交流のすすめ『地引Ａｍｉｇｏ！～外国人と海洋体験を～』 中高生メンバーが中心となり、来日後、生活文化の違いや語学の問題で日本での生活に馴染めないでいる外国人を対象に海洋体験事業（地曳網体験、調理体験）を企画・実施。継続的な交流のきっかけづくりとするとともに、身近にできる国際交流を通じ、中高生メンバー自身も国際理解を深める。	200,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	6	ＮＰＯ法人 おおいたＮＰＯデザインセンター （大分県大分市）	おおいたの不登校生徒の味方、コミュニティボランティア支援事業 増え続けるこころに悩みを持つ不登校生徒に寄り添うコミュニティボランティアの育成を行い、民間フリースクールの支援体制の充実により、不登校生徒の復帰をめざす。	400,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	7	エル・システマ無償の音楽教育推進協会 （京都府南丹市）	聴覚障がい者に歌う喜びを　ホワイト・ハンド・コーラスプロジェクト ベネズエラで始まったホワイト・ハンドコーラスは、白い手袋をはめ、手で音楽に参加するもの。歌詞の意味や音楽を深く考え、手話をサイン・マイム化する。一般の人は、普通の指揮に従い歌を、聴覚障害がある人は白い手袋をした指揮者に従い手でうたう。聴覚障がい者に音楽に参加する喜びを与えるだけでなく、健常者にとってはノーマライゼーションの学習のまたとない機会となる。	250,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	8	ＮＰＯ法人 北河内ボランティアセンター （大阪府枚方市）	障害のある学生が、ボランティア活動を通して、自己の可能性をみつける 発達障害を含むコミュニケーションが苦手な青少年が、保護された動物の世話などの活動を通じてやりがいを感じ、自己の可能性を見つけ出す。	300,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	9	ＮＰＯ法人 キズキ （東京都渋谷区）	不登校・中退等からの「やり直し」体験談集の作成 不登校・中退等の子どもたちの自己達成感は低く、「自分はもうやり直せない」と悩んでいる。彼らと同様の状態からやり直した若者たちの体験談集を作成し、彼らが一歩踏み出す勇気を提供する。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	10	おんらく市場 （京都市左京区）	音楽ワークショップでつなぐ小地域交流事業 地域住民の交流と文化体験の機会として、教育・福祉施設などの協力を得て、楽器の工作と演奏会などの音楽ワークショップを開催し、参加者の交流から地域活性化につなげる。	250,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	11	ひびきの親子あそび研究会 （北九州市若松区）	ひびきのであそぼう　あそびはまなび　子どもと親の出会いの場 山を切り開かれて作られたひびきのは、北九州市で最も５歳未満人口が多く、市内最大規模の小学校区でもあるが、自治区会も整備中で地域の子育て活動の拠点がない。良質な子どもの遊び場を作り、子ども（赤ちゃん～中学生）と親が集い、ともに育つ学びの場所を作り、その担い手を募り、必要な学びを促し育てる、育ち合いの活動。	300,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金 ディズニーこども基金 災害救援活動支援基金 匿名基金NO.11	12	ＮＰＯ法人 発見工房クリエイト （川崎市麻生区）	発見工房クリエイト　おもしろ科学実験教室 地域の小中学生を対象に理科・科学のおもしろさや、科学的思考を知ってもらうことを目的に、理科実験教室を開催する。また、とくに低学年の子にとっては、親との共同作業の場の提供もする。	（150,000） （8,339） （149） （112） 158,600
西川真文・睦栄基金	13	ＮＰＯ法人 ミュージックサポートネットワークぱぴぷぺぽ （香川県観音寺市）	讃岐っこ浪花っこ一緒に作ろう音楽劇Ⅲ 香川と大阪の初めて出会った子どもたちが、総本山善通寺という由緒ある地で、２泊３日の合宿で仏教文化の体験とシナリオ・音楽・大道具のすべて自分たちで考えた音楽劇を作り上げる。	200,000
川嶋昇基金	14	カクテルホイップ （大阪市東大阪市）	青少年自立支援サポートワークショップ『ひらけ！　GO☆MA』 ひきこもり、コミュニケーション不全の課題を抱えている青少年に向け、インプロ（即興演劇）のエクササイズで、他者と協働的に活動することをめざす連続ワークショップを開催。	100,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	15	公益社団法人 日本WHO協会 （大阪市中央区）	人材開発フォーラム「WHOと日本」 WHOなどの保健医療分野での国際的な活躍できる人材を育成することを目的に、世界の保健医療の情勢や支援現場で必要となるスキル等について啓発セミナーを開催する。	200,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	16	ＮＰＯ法人 ＺＵＴＴＯ （大阪市中央区）	生きづらさを抱えた子ども・若者の親支援 生きづらい子の親は、本人が支援機関に来所できるまで家族で社会的に孤立し、問題が深刻化することが多い。親を支援することにより、子が元気になるための事業。	400,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	17	認定ＮＰＯ法人 大阪被害者支援アドボカシーセンター （大阪市天王寺区）	被害者支援シンポジウム 2014「子どもが被害にあったとき～家族が支える、家族を支える～」 犯罪被害に遭った家族、その中でもとくに、どこにもだれにも言えない感情を抱えているにもかかわらず、その苦しみを発信できない子どもたちに焦点をあてて、支援の必要性を広く社会一般に訴えるためのシンポジウムを開催する。	250,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	18	ＮＰＯ法人 はんもっく （大阪府箕面市）	高校生と乳幼児の親子の触れ合いサポート事業 『命を考える』という高校生の授業で乳幼児の親子との触れ合い体験授業を継続するとともに、今年度は触れ合い体験の有用性を啓発するため同様の活動団体と発表を行う。	100,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	19	ＮＰＯ法人 おおさか教育相談研究所 （大阪市天王寺区）	登校拒否・不登校、ひきこもりの理解と支援 登校拒否・ひきこもりが子ども・若者の個人の問題ではなく、教育と社会の問題となっているもとで、登校拒否・ひきこもりについての理解と支援のあり方をテーマに、講座と家族相談会を開催する。	100,000
~~匿名基金~~NO.16	20	食と子どものひろば三芳村 （埼玉県所沢市）	三芳ふるさと教室　子ども田んぼ企画 千葉市内の子どもたちと南房総市旧三芳地区の子どもたちが集い、互いに交流しながら田んぼの年間の作業体験、里山での自然とのふれあいを大切にした活動を行う。	200,000
~~匿名基金~~NO.17	21	ＮＰＯ法人 AMDA 国際医療情報センター （東京都町田市）	小児予防接種スケジュール多言語版作成事業 日本に在住する日本語の不自由な方向けに、小児予防接種スケジュールの他言語版を作成し、配布する。	100,000
~~匿名基金~~NO.17	22	人と化学をむすぶ会 （兵庫県三木市）	おもしろ環境科学実験 小学生から市民まで幅広い参加者と一緒に理科実験を行い、環境や科学に対する関心を高めてもらう。とくに、子どもたちに理科に対する興味を、実験を通して高めてもらう。	100,000
柏岡精三記念基金	23	京都技術士会理科支援チーム （京都市東山区）	子ども理科実験教室 日本の将来を担う理科好きの子どもを育てるため、理科のプロともいうべき技術士が、自らの経験と専門知識をもとに手作りしたカリキュラムで、理科がどんなに楽しいか、面白いか、社会でどんなに役にたっているか、身の回りの事柄とどんなに深いつながりがあるかを、子どもに伝える。	150,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
柏岡精三記念基金	24	公益財団法人 教育振興協会 （京都市左京区）	協同ボランティアを通して、カザフスタンと日本の交流を深める 広い心をもち、国際社会で活躍しうる人物を育成することを目的に、カザフスタンと日本の青少年が現地の貧しい農村で合宿。ワークショップやボランティア等を通して交流し、お互いの文化を学び、友好を深める。	250,000
柏岡精三記念基金	25	みやぎくりはらこどもねっとわーく （宮城県栗原市）	がんばろうみやぎくりはら　縄文体験 宮城県栗原市一迫の山王史跡公園内外の施設を使い、縄文人の駆け抜けた地をオリエンテーリングやその他火起こし、勾玉づくり、土器づくり、染め物、クラフト等を行い、地震後原子力発電所事故以後、放射線数値の高い助成必要な栗原で、子どもたちが元気に活動を行う企画。	250,000
柏岡精三記念基金	26	ＮＰＯ法人 チャイルドラインＭＩＥネットワーク （三重県津市）	子どもの心を受け止める子供専用電話「チャイルドラインＭＩＥ」受け手養成講習会事業 子どもの権利や子どもの心を受け止める２６時間の講習会を実施し、電話を通して子どもの心に寄り添う受け手を養成する。また、この事業に関わる人を増やすことで、子どもが豊かに育ち安心して安全に過ごす社会づくりをめざす。	200,000

社会教育・学校教育の充実　　１５件　３，３０７，９３９円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
フジキン小島・小川科学教育振興基金	1	常翔学園　摂南大学 （大阪府寝屋川市）	図書等の購入	69,300
フジキン小島・小川科学教育振興基金	2	京都産業大学 （京都市北区）	図書等の購入	59,433
フジキン小島・小川科学教育振興基金	3	関西大学 （大阪府吹田市）	図書等の購入	69,800
松本ヒロ子奨学基金	4	桑名市立大山田東小学校 （三重県桑名市）	図書等の購入	299,201
元朝会教育振興基金	5	岸和田市立東光小学校 （大阪府岸和田市）	図書等の購入	149,944
元朝会教育振興基金	6	岸和田市立北中学校 （大阪府岸和田市）	図書等の購入	144,900
元朝会教育振興基金	7	岸和田市立産業高等学校 （大阪府岸和田市）	図書等の購入	200,000
元朝会教育振興基金	8	岸和田市立新条小学校 （大阪府岸和田市）	図書等の購入	149,606

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
元朝会教育振興基金	9	岸和田市立春木中学校 （大阪府岸和田市）	図書等の購入	149,730
元朝会教育振興基金	10	岸和田市立浜小学校 （大阪府岸和田市）	図書等の購入	150,070
緒方弘文・信子基金	11	公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 （東京都新宿区）	カンボジア王国プノンペン市スラム地域におけるコミュニティ図書館設立支援事業 コミュニティ図書館を設立し、スラム地域において地域住民による識字教室の自立運営を支援し、住民、とくに青少年の基礎スキル（読み書き・計算）とライフスキルを向上させる。	265,955
大阪府教員研修のための梶本基金	12	大阪私立学校保健会 （大阪府高石市）	大阪私立学校保健会の保健振興事業 学校における児童生徒の安心・安全を提供する学校保健活動として「健康管理」と「健康教育」に取り組む学校医・学校歯科医・学校薬剤師・保健主事・養護教諭の５部会より成り立つ組織で、学校保健に関わる諸課題について時代に即応した研究・事業を展開する。	400,000
大阪府教員研修のための梶本基金	13	ＮＰＯ法人 教師と子どもの支援活動 （大阪府泉佐野市）	教師力向上のための研修事業 大阪府教員の授業技量を向上するため、学習指導案の書き方、プレゼンソフトを使ったコンテンツ作り、研究論文の書き方、新教材の開発などの研修を定期的に実施する。	250,000
大阪府教員研修のための梶本基金	14	公益財団法人 山本能楽堂 （大阪市中央区）	子ども達への伝統音楽普及促進事業～教育の現場に活かし、新たなしくみを構築する～ 日本を代表する伝統芸能である能楽の魅力やその指導法を教育の現場で先生方に伝えることで、次代の子ども達への伝統芸能の普及と継承をめざす。教育現場での伝統音楽の普及促進のためのしくみを新たに構築する。	600,000
大阪府教員研修のための梶本基金	15	大阪府学校保健会養護教諭部会 （大阪府豊中市）	大阪府学校保健会養護教諭部会の活動 大阪府学校保健会との連絡を保ち、学校保健に関する調査、研究および会員の研修、資質の向上をはかり、府内の児童生徒の健康増進に寄与する。	350,000

芸術文化の発展・向上　　8件　3，736，000円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大塚伸二基金	1	チェリストコンポーザーコンペティション実行委員会 （兵庫県西宮市）	トルトゥリエ　チェロコンクール 優れた若いチェリストの育成、応援を目的として１９００年代に活躍した名チェリスト　トルトゥリエの生誕１００年にチェロコンクールを開催する。	100,000
大塚伸二基金	2	ＮＰＯ法人 劇研 （京都市左京区）	第9回アトリエ劇研舞台芸術祭 開館から３０年を迎える京都の小劇場「アトリエ劇研」で行われる舞台芸術祭。地元から全国へ発信できる優れた作品の上演を通じて地域の文化振興をはかる。	500,000
大塚伸二基金	3	ＮＰＯ法人 関西芸術振興会 （大阪市中央区）	関西歌劇団新進歌手による名作オペラハイライト オペラ歌手をめざす新進声楽家らが、１年間研修所で研鑽を積み、低価格でエネルギッシュな熱いオペラ公演を実施する。	500,000
片山千歳古典芸能振興基金	4	公益財団法人 大槻能楽堂 （大阪市中央区）	大槻能楽堂自主公演能　夏休み　おやこ教室 おやこ、初心者を対象とした日本伝統芸能「能楽」を観て、聴いて、体験する！！全身で感じてもらう公演。子どもを対象として鑑賞前に囃子・謡・能面体験などを実施する。	600,000
片山千歳古典芸能振興基金	5	アトリエ　オガ. （大阪市中央区）	Eenen 延年ｖｏｌ．７身体表現合戦　狂言ｖｓフランス・マイム フランスの「マイム」と日本伝統文化「狂言」の相違点や共通点を検証しながら紹介したのち、新作でコラボレーションし、東洋文化と西洋文化の融合をはかる。	800,000
片山千歳古典芸能振興基金	6	播磨之國天元太鼓 （神戸市西区）	和太鼓による地域活性化事業 「天元太鼓と郷土の太鼓衆其の十九」を開催。地域の皆さんが和太鼓に親しむ機会とする。地域の和太鼓団体とともに同イベント内で創作曲の合同演奏を行い、地域間の交流や演奏技術の向上をはかることにより、新しい地域文化を創造し発信する。	136,000
藤井きみゑ謡曲基金	7	関西朗読コンテスト本部 （大阪市西区）	第７回関西朗読コンテスト 朗読を学んでいる人大集合。全国から応募の朗読テープで事前審査。選ばれた２０人が優秀賞2名、大賞１名をめざし、７分間の朗読に挑む。ことばの力の酔いしれる白熱のコンテスト。	100,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
佐海キヌ賞基金	8	林　　裕 （兵庫県西宮市）	文学・美術・演劇・音楽・舞踏の分野で優れた業績を上げた方を顕彰 チェリスト 大阪文化祭賞グランプリ受賞（２００９年） 文化庁芸術祭新人賞受賞（２０１０年）	1,000,000

開発途上国への支援　　１０件　　７，５７８，７７１円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
がっこう基金	1	ＮＰＯ法人 アプカス （北海道函館市）	スリランカの視覚障がい者の雇用促進をめざした医療マッサージセンター体制強化 スリランカの視覚障がい者の雇用を確保するために、既存の医療マッサージセンターの設備を強化し、質の高いマッサージ技術・顧客サービスおよび労働環境の向上をめざした事業を展開する。	918,500
がっこう基金	2	ＮＰＯ法人 アーシャニアジアの農民と歩む会 （栃木県那須塩原市）	北インド・ウッタルプラデシュ州における僻地農村学校教育支援事業 北インド・U.P.州農村の低所得者・低位カーストの家庭の子どもが通う村の学校の運営支援を通して、持続可能な農村の発展のための長期的な人材育成に寄与する。	1,000,000
がっこう基金	3	ＮＰＯ法人 アクセス - 共生社会をめざす地球市民の会 （京都市伏見区）	フィリピン・ピナツボ火山土石流被災地での就学前教育・社会教育事業 土石流で埋まった村の再建の一環として、多目的社会教育センターを建設し、小学校就学前の児童の教育、貧しさのために中学校を卒業できなかった母親・青年たちへの中等教育、生計改善につながる食品加工の基礎知識の習得、の機会を提供する。	942,991
ストリートチルドレン等救済基金	4	ＮＰＯ法人 イランの障害者を支援するミントの会 （神奈川県秦野市）	イランの子どもたちのバリアフリープロジェクト バリアフリーが進んでいないイランで、車いす障がい者の外出困難を理解し解消するため、子どもたちと車いす街歩き体験を行い、楽しくバリアフリーの大切さに気づく場を与え、これからのイランのバリアフリー教育のモデルとする。	1,000,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
ストリートチルドレン等救済基金	5	NPO法人 Ｓｅｅｄ　ｔｏ　Ｔａｂｌｅ （東京都葛飾区）	ベトナム南部における環境保全型農業の実践と農産物販売による小規模農家の生活改善 メコン・デルタの環境を守り、小規模農家の暮らしを改善するために地域の資源を活用した環境保全型農業を実践し、消費者との信頼関係を構築しながら、グループ設立による共同販売を行う。	717,280
ストリートチルドレン等救済基金	6	認定NPO法人 アジア日本相互交流センター・ＩCAN （名古屋市中区）	「子どもの家」を設立し、路上の子どもの夢を叶えるプロジェクト フィリピンの首都マニラにおいて、学校に通えず路上で働いている子どもたちが、路上から出て通学や就職を果たし、家族を助けたいという夢を叶えるため、養育環境を整える保護施設を設立する。	500,000
ストリートチルドレン等救済基金 滝実出版記念会基金 Koto　Syoko，JAPAN 基金	7	社会福祉法人 日本国際社会事業団 （東京都文京区）	カンボジアの貧しい家庭の子どもたちへの給食付識字・職業訓練教育と人材育成 カンボジアの都市に暮らす貧しい家庭の子どもたちへ、給食付の識字教育・職業訓練教育を提供する。カンボジア人教師を雇い、日本人ソーシャルワーカーが研修を提供することで、子どもの家族や地域にも働きかけながら子どもが安心して成長できる場を運営する人材を育成する。	（750,000） （150,000） （100,000） 1,000,000
野の花友愛基金	8	学校法人 アジア学院 （栃木県那須塩原市）	アジア農村指導者養成事業、ミャンマー女性学生への奨学金 アジア学院アジア農村指導者養成専門学校には、毎年開発途上国から約３０人が入学して農村指導者養成研修に臨むが、その中で、経済状況の悪いミャンマーの農村から入学予定の女性学生の学業を支えるために奨学金を支給する。	100,000
野の花友愛基金	9	NPO法人 シャプラニール=市民による海外協力の会 （東京都新宿区）	２０１４年度全国キャラバン&シャプラニールのつどい 「全国キャラバン」では帰任予定の駐在員が全国を回り、現地での活動について講演する。また、「つどい」ではさまざまなプログラムを通じて現地の現状や海外協力について考える。	400,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
前田　哲基金	10	チーム　ピース　チャレンジャー （千葉県市川市）	インド・ビハール州ブッダガヤのスクール生５００名に給食支援、栄養管理事業 　インド貧困村のスクール生５００名に給食支援および保健衛生指導を行い、栄養失調で苦しんでいる村の子どもたちの将来のためと村の発展のために寄与する事業。	1,000,000

環境の保護・保全　　４３件　　１８，７２５，０００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	1	山崎川グリーンマップ （名古屋市瑞穂区）	山崎川の在来種保護と昔の様子の聞き取り 　減り続ける山崎川の在来種を守るため、外来種防除と並行して、かつての山崎川の様子や生き物の聞き取り調査を行う。それを冊子としてまとめ、記録に残す。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金 匿名基金NO21 セバタン環境保護基金	2	北はりま地域づくり応援団 （兵庫県加東郡）	どんぐりっ子の森戦略「多様な生物がいのちを育む森づくり」プロジェクト 　気候変動により、地球温暖化が進行し、動植物の生態系が深刻になっている状況を踏まえ、５年間にわたり森の動植物の状況を調査しながら、自分たちでできる環境保護活動を展開する。	（500,000） （80,000） （52,000） 632,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	3	田毎の月棚田保存同好会 （長野県千曲市）	名勝・重要文化的景観「おばすて（田毎の月）」の棚田の保全活動 　棚田の風情をよみがえらせ、「耕作の継続」による棚田の保全をすすめ、美しい棚田を後世に受け継ぐとともに、農業の大切さ、人と人とのふれあいを深める。	442,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	4	ＮＰＯ法人 白神山地を守る会 （青森県青森市）	ブナの苗木づくりと植栽事業 　白神山地は、ブナの森が広大なことが自然遺産になったが、世界遺産の周辺部では破壊されたブナ林が多くあり、その森をブナの森の復元・再生するために、ブナの種を採取し、植林する活動を展開する。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境保護基金 ＮＴＴ自然環境保護基金	5	ブナを植える会 （神戸市兵庫区）	豊かな自然の復元を願って 　ブナ・落葉広葉樹の植樹～育樹により、生物多様性も豊かな森林づくりをめざす。さらに、公開ブナ林の開設、および、ふるさと森林再生事業により、一般市民・緑の少年団などの利活用に供する。	（500,000） （300,000） 800,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	6	環境学習サークルみえ （三重県四日市市）	体験型環境学習プログラムで”地球温暖化防止を伝えます２０１４”事業 地域や学校、公民館等で”自転車発電体験教室””省エネルギー教室””風力発電工作教室””環境体験教室”を開催して、「省エネルギー」や「地球温暖化防止」の普及啓発を多くの子どもたちに継続実施する。	250,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	7	ＮＰＯ法人 社会還元センターグループわ （神戸市北区）	ケナフ栽培と使用による地球温暖化防止啓蒙活動 ケナフを栽培し、その靭皮と牛乳パックをあわせてパルプ化し、紙漉き教室を実施する。また、ケナフの茎部や竹を使い、炭焼き教室を実施する。これらの活動を通じ、物を大切にする心、省エネ生活、環境に優しい生活などを啓蒙する。	50,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	8	ＮＰＯ法人 竹林救援隊 （岐阜県各務原市）	放置竹林の間伐整理と啓発活動、廃竹利用による介護施設利用者への応援 各務原市の放置竹林を無くす活動を通じて、地域の環境を良くするとともに、リタイアされた方々に活動の場を提供する。また、間伐で排出された竹を利用して、老人介護施設の入居者に生き甲斐の環境を提供する。あわせて、竹細工体験によって子どもたちに物つくりの楽しさを体験してもらう。	300,000
東洋ゴムグループ環境保護基金 再彩市場基金	9	ＮＰＯ法人 モスグリーンＥｃｏ （滋賀県犬上郡）	ヨシパネル活用による瓦屋根緑化でもたらす室内温度抑制効果測定事業 コケパネルによる建物の屋上緑化で環境保全活動を実践中であるが、加えて今回、ヨシパネルによる瓦屋根の屋上緑化で、和室の温度抑制効果測定を日本で初めて取り組み（滋賀県立大学、環境共生センターと共同）、温度抑制効果、省エネによる成果を出し、温暖化防止、都市ヒートランド抑制、省エネへの環境保全により積極的に取り組む。	（300,000） （56,000） 356,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	10	ＮＰＯ法人 新山川草木を育てる集い （札幌市西区）	「当別２２世紀の森」における環境影響に配慮した動物食害対策の試み 急増しているネズミやシカによる樹木食害について、施工が容易で、環境や作業者に影響が生じない自然の忌避物質による防除試験を実施し、効果や使用方法などを検討する。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	11	桑竹会 （三重県桑名市）	桑員地区竹林整備および環境保全事業 高齢化と後継者不足で放置竹藪が増えている。荒れた竹藪を災害にも強く、美しい竹林に整備して里山の保全をはかる。また、竹林の良さと事業内容を知ってもらうため、住民参加のイベントを開催する。	350,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	12	権現森自然研究会 （仙台市青葉区）	吉成地域の緑を守り、子どもたちに自然の大切さを伝えよう！ 私たちの里山「権現森」の自然を守るとともに、子どもたちに自然の楽しさ、大切さを伝えるために、地域の子育て支援グループ、保育所、児童館、小学校、中学校などと連携して、緑の活動を支援する。	146,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	13	公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン （東京都港区）	インドネシア　スマトラ島における絶滅危惧動物保護のためのカメラトラップ調査 インドネシアのブキ・バリサン・セラタン国立公園において、動きに反応する自動撮影カメラを用いて絶滅危惧動物の生息域を調査し、公園管理のためのゾーニングに対して提言を行う。	350,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	14	ＮＰＯ法人 わくわく体験隊 （愛知県岩倉市）	モリコロパーク「水源の森・自然史エコツアー」ガイド養成 ２０１５年９月～１１月の間、モリコロパークで全国都市緑化フェアが開催される。木を植えれば緑化という従来の認識を変える転換点となるイベントにするため、自然と人間の関わり合いの歴史を学び、古人からの経験と知恵を活かした緑化を考えさせるエコツアーを実施するためのガイドの養成を行う。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	15	森林ボランティア 菊炭友の会 （兵庫県川西市）	自生の桜・エドヒガン群落の保全と小学生の「自然体験学習」によるクヌギの植樹 放置された里山で自生の桜・エドヒガン群落（兵庫県レッド・データブックＢランク）の保全と茶道用炭＝菊炭＝の原生林として復活させるために、小学生がクヌギのドングリから苗を育て、山に植樹・育成するとともに、生物多様性について学習する。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金 セバタン環境保護基金	16	ＮＰＯ法人 野外遊び喜び総合研究所 （東京都府中市）	多摩川自然体験教室 身近な地域の自然を安全に楽しく、季節を感じられるきっかけを提供するために、「興味（触れる）・関心（発見）」から「学び（意識）」へステップアッププログラムを実施する。	（300,000） （48,000） 348,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	17	ＮＰＯ法人 ｅ－ｍｙｏｋｏ （東京都渋谷区）	上信越高原国立公園内の自然再生・保護ーホタル再生とオオハンゴンソウの駆除ー 上信越高原国立公園内の妙高山麓にホタルを再生し、その生息環境を整備し、さらに外来植物として繁茂を続けるオオハンゴンソウの計画的な駆除を実施し、国立公園内の植生を守る。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	18	ＮＰＯ法人 生ごみリサイクル思考の会 （三重県員弁郡）	地区生ごみ堆肥化モデル実証事業 当法人がこれまで町の低炭素化社会を持続可能な取り組みとして、生ごみ堆肥化を住民自主参加方式で行ってきたが、これを町誘導型の生ごみ堆肥化へと前進した活動に、新規事業としてＮＰＯがパートナーとして参画する取り組み。	300,000
東洋ゴムグループ環境保護基金 ＮＴＴ自然環境保護基金	19	ＮＰＯ法人 瀬田川リバプレ隊 （滋賀県大津市）	瀬田川・琵琶湖の環境保全活動およびゴミ・水草対策について 琵琶湖は京阪神１４００万人にとって大切な湖であり、琵琶湖・瀬田川の環境保全活動を、地域住民や各団体との協働により、次世代へ引き継ぐ活動として、ゴミや水草等の問題をＮＰＯとして支援する。	（500,000） （100,000） 600,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	20	ＮＰＯ法人 ＷＩＴＨ （岐阜県各務原市）	マングローブ植林事業 フィリピンで現地の住民や子どもたちと一緒にマングローブの植樹を行い、地球温暖化防止・地球環境の保全をはかるとともに、現地の人々に自然の大切さを植樹体験を通じて知ってもらう。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	21	ＮＰＯ法人 草の根協働福岡 （福岡市東区）	コーヒー殻による堆肥づくりと有機農業指導 （花卉、コーヒー、野菜栽培農家） ベトナム国ダラット中部ラムドン省は東部に広がる高原で、年間平均気温１８～２３度と花卉、コーヒー、野菜栽培に適した重要な生産拠点である。未利用のコーヒー豆の殻から「堆肥づくり、有機農法指導」し、農業の変革、農業技術の改善で、農地の再生をはかり、「食の安全、安心」に消費者、生産者への推進をはかる農業の活性化事業を行う。	300,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	22	ＮＰＯ法人 ニランジャナセワサンガ （大阪市西区）	インド植林プロジェクト インド貧困乾燥地域ビハール州の荒野に植林とアグロフォレストリーを実践。森の再生により、地下水確保、雨季洪水防止をはかる。果樹の植樹と有機農業の相乗効果で土壌を豊かにし、地域の飢餓撲滅につなげるとともに、生物多様性を回復させることが狙い。	830,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	23	ＮＰＯエコバンクＪａｐａｎ （愛知県一宮市）	第4回ユースエコクラブシンポジウム ベーシックコースとアドバンスコースを設定し、公募により参加者を募る。成長段階にあわせたプログラムを準備しており、能動的な環境学習により自ら考える力、発信する力を高めることをめざす。	300,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	24	ＮＰＯ法人 阿蘇花野協会 （熊本市東区）	阿蘇花野再生プロジェクト 野焼きや草刈り、草集めを行うことにより、阿蘇の野の花が豊かに咲く草原「花野」を再生し、ハナシノブやツクシマツモトなど絶滅が危惧される草原植物の生育環境を保全する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	25	四日市ダンボールコンポストの会 （三重県四日市市）	ダンボールコンポストで生ゴミを堆肥化しよう！ ダンボールコンポスト（サイズ３０ｃｍ×３２ｃｍ×３０ｃｍ）一箱で家庭から出る生ゴミを約3か月間毎日処理でき、処理後には堆肥となり野菜・花つくりに使える。生ゴミを処理することにより、ゴミを出さずにすみ、焼却経費が1戸当たり年間で約6～7千円節約でき、あわせてCO_2も年間約２．５ｔ削減できる。市民への地球温暖化防止の啓発には有効な手段となる。	245,000

基金名	NO.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	26	あそあそ自然学校 （富山県中新川郡）	放課後児童クラブわくわく出前自然体験&課外自然体験 放課後児童クラブ対象に施設に赴き、生き物観察をする出前自然体験と、あそあそ自然学校で自然観察と野外炊飯プログラムをあわせた１日プログラムを実施する課外自然体験を行う。	250,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	27	みのお川を美しくする会 （大阪府箕面市）	１級河川箕面川・石澄川およびその周辺の環境美化活動の啓蒙 １級河川箕面川・石澄川（猪名川山系）は、野鳥・昆虫・植物の種類も多く、人々の憩いの場となっている。しかし、下流の市街地は、ゴミで汚染されているので、箕面国定公園並みに美しくしたい。	26,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	28	六甲山を活用する会 （神戸市灘区）	六甲山上の環境整備の新たな担い手づくり 六甲山上で続けている森林回復調査や散策路の補修・整備活動に、山麓市民の新たなボランティアを動員する。そして、山上の地域環境の保全や活性化にも貢献する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	29	ＮＰＯ法人 シナイモツゴ郷の会 （宮城県大崎市）	地域ぐるみで守る里地水辺の自然 里地のため池にだけ生息できるゼニタナゴなど貴重な自然を次世代へ残すため、地域ぐるみで自然再生と取り組み、市民との交流を深めながら自然の恵みを活用して、中山間地域の振興を支援する。	700,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	30	ＮＰＯ法人 荒川クリーンエイド・フォーラム （東京都江戸川区）	荒川ゴミ拾いネットワークの活性化～ゴミ拾いイベントおよびコミュニケーションレポートの活用～ だれでも楽しく気軽に参加できる環境ボランティアとして、ゴミ拾い体験イベントを開催し、新たな市民グループ、個人の参加を活性化するとともに、荒川流域全体の参加団体・参加者と活動の意義を共有し、ネットワーク意識を醸成するレポートを作成する。これらを通して、タテ（参加者層）とヨコ（荒川流域）、双方の強固なネットワーク形成をはかる。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	31	ＮＰＯ法人 循環共生社会システム研究所 （京都市左京区）	地域が主役となり持続可能な社会を実現するための実践体験プログラム 地域で暮らす人々が、みずからの力によって自然の恵みとともに生きる「持続可能な社会」を実現させるための知恵と技術を身につけることができる実践体験の場を提供する。	200,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	32	ＮＰＯ法人 Ｃｌａｓｓ　ｆｏｒ　Ｅｖｅｒｙｏｎｅ （千葉県浦安市）	先進国の廃棄対象パソコンリユースを促進し途上国へ届ける 日本企業と主に個人から廃棄される予定のパソコン５００台をリユースし、現地のＮＧＯ、学校と提携して届け、途上国におけるＩＣＴ教育を促進する事業。	600,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	33	大和葛城山の自然を大切にする会 （大阪府松原市）	大和葛城山におけるユリ類の保護とギフチョウの遺伝的多様性に関する調査と普及啓発活動 大阪府と奈良県にまたがる大和葛城山は、希少種ギフチョウの両府県の最後の生息地ともいえる。そこには、ユリ類などの貴重な野草も生育しており、それらの調査や保護とその普及啓発活動を実施する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	34	奈良市地球温暖化対策地域協議会 （奈良県奈良市）	市民と省エネ活動「みんなで市民節電所をつくろう！」 市民（節電所とする）はグループを作り、当協議会と協定を結び、１年間電気・ガスの使用量削減に取り組む。それを情報提供とCO_2削減量買い取りで支援し、全体（市民節電所とする）のCO_2削減を進める。	250,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	35	ＮＰＯ法人 環境２１の会 （兵庫県明石市）	炭と自然エネルギーによる温暖化防止と地域交流 地球温暖化が深刻な問題となっている中で森林・竹林保全と間伐材の炭化と活用と自然エネルギーの実践に基づく活用を基本に啓発・普及し、同時に地域の交流を進める。	300,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	36	よろず体験事務所　をかしや （愛媛県今治市）	しまなみインタープリター講座ベーシックコースおよびステップアップコース 瀬戸内しまなみ地域を舞台に、地域の自然や文化の価値や魅力を正しく理解し、それを「伝える」ことのできる人材「インタープリター」を養成する講座を行う。「しまなみ」という地名が付くが、想定参加者は西日本を中心とした日本全域。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金	37	千年サンゴと活きるまちづくり協議会 （徳島県阿南市）	牟岐大島周辺海域環境保全事業～海のゆりかご「千年サンゴ」をまもろう！～ 世界最大級にして日本最長寿といわれる徳島の海のシンボル「千年サンゴ」とサンゴのある海の豊かさを次世代に引き継ぐため、牟岐大島海域公園周辺の水中環境を調査するとともに、サンゴ食害生物の除去活動を徳島県内・外のボランティアに呼びかけて実施する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	38	ＮＰＯ法人 ＯＷＳ （東京都渋谷区）	多様な主体の連携と市民参加による江奈湾の干潟保全活動 江奈湾の希少な干潟環境を保全するため、多様な主体の連携と市民参加による干潟生物調査、干潟保全活動、モニタリングを兼ねた自然観察会などを推進し、多様性保全を実現する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	39	ＮＰＯ法人 ＮＰＯまちづくり研究所 （佐賀県佐賀市）	ふるさと「里山づくり」に向けた市民参加促進事業 小城市三里地区にある牛尾山の耕作放棄地を活用し、地域住民・子ども達・大学・行政と協働にて「里山づくり」を進めるため、みんなが集える拠点を耕作放棄地に設置し、その拠点を中心に実践的啓発事業を展開する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	40	認定ＮＰＯ法人 北の森と川・環境ネットワーク （北海道函館市）	蒜沢川河畔林再生プロジェクト 蒜沢川中流部約１㎞の両岸の無木地に落葉広葉樹の河畔林を再生することで、上流部に残る豊かな「緑の回廊」につなげ、優良な河川生態系や生物多様性の担保をめざす。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	41	一般社団法人 四日市大学エネルギー環境教育研究会 （三重県四日市市）	地域持続発展型「環境教育」と「地域循環型社会づくり」、「環境啓発・情報発信」の促進 持続可能な社会づくりは、根源となる人づくりの環境教育が必要不可欠。また、地域課題を解決すべく、地域循環型社会に務め、多くの人々に情報・啓発・促進・寄与する。	500,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	42	ＮＰＯ法人 イー・ビーイング （大阪市住之江区）	森まなび塾～生物多様性と地球温暖化対策を考える～ 奈良県吉野町で、間伐体験や広葉樹の植林、千年の森やセラピーロードの視察・体験などを通じて森林の生物多様性や地球温暖化対策について学ぶとともに、現地の森林保全の一助とする。	500,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東洋ゴムグループ環境保護基金 Le Cadeau des Loups基金	43	上関の自然を守る会 （山口県熊毛郡）	上関周辺島嶼部におけるカラスバトの生息調査および植生調査を通じた保護と普及活動 上関の自然を守る会は上関周辺島嶼部でカラスバトの繁殖および生息を確認しているが、各々の島の利用状況や植生との因果関係は未知である。調査結果を報告書やシンポジウムに反映し、地域におけるカラスバトの保護活動や普及啓発活動の一助とする。	（800,000） （100,000） 900,000

地域社会の活性化　　１１件　　２，９２８，４５８円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	1	NPO法人 アートアンドアーキテクトフェスタ （大阪市西区）	U-30 Under30 Architects exhibition 2014 （30歳以下の若手建築家による建築の展覧会2014） 国内で活動をはじめたばかりの30歳以下の若手建築家にスポットをあてた展覧会。まだ経験や実績が少ない若手建築家に発表の機会を与えることで、次の時代を担う若い世代の育成が目的。公募により決定する出展建築家は、建築が持つ豊かさを様々な表現を用いて提示し、人に伝えようとしている。彼らの眼差しの先にあるこれからの建築空間を体験できる場を創出することで、これからの建築の可能性を示す。	300,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	2	ほっと吹田 （大阪府吹田市）	「今でしょう！認知症予防」 シニアがともに元気に暮らす地域社会をめざして！ ①認知症予防劇「ぼけたらアカン」の上演 ②思い出がポイント「回想法」の脳を活性化の体験	100,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	3	一般社団法人 コミュニティマネジメント協会 （大阪市東淀川区）	あんしんドアセンサーによるコミュニティ・ケア事業 高齢者等の孤立・孤独死防止を目的とした簡便で安価な安否確認ドアセンサー、公共施設等による中継連絡体制、地域コミュニティ連携の3つのセーフティネットによる見守りシステム構築事業。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	4	アートエリアＢ１ （大阪市北区）	鉄道芸術祭ｖｏｌ．４「音の展覧会（仮）」 公共空間である駅コンコースの立地を活かし、”鉄道・文化芸術・中之島”をテーマに多彩なプログラムを展開する企画展第４弾。美術、演劇、言葉に続いて、「音」をテーマにした企画展を開催する。	300,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	5	ＮＰＯ法人 関西国際交流団体協議会 （大阪市中央区）	外国人母子を社会から孤立させない大阪プロジェクト 大阪では、在住外国人、国際結婚が急増し、外国人母子家庭の社会的孤立が顕在化している。ＮＰＯ・行政等による協働・連携を通じたネットワークで彼女らを支援し、外国人母子家庭の社会的孤立を防ぐ。	300,000
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金 大阪商工会議所第２１代会頭佐治敬三顕彰基金	6	ＩＷＦ実行委員会 （大阪市旭区）	ワークショップフェスティバル・ドアーズ8th～大阪の人材をつなぐワークショップ見本市～ 古典芸能から最新アートまで様々なワークショップが１００種類！市民講師・コーディネーターによる文化体験プログラム。	（150,000） （200,000） 350,000
大野隆夫　社会への恩返し基金 A.SAKAI 基金 和泉市くすの木基金 立命館大学学園祭阪神大震災基金 みなとを考える会基金 大同生命活動基金 老人医療基金 健勝苑エイズ・サポート基金	7	『傾聴同好会』 （三重県四日市市）	傾聴による地域の見守り活動 一人住まいの増加に加え、在宅での療養、看取り促進施策等に伴い、孤独感を持って暮らす高齢者等が増えている。傾聴での精神的なケアにより、地元で安心した暮らしができる見守り活動を行う。	（100,000） （7,139） （237） （45） （23） （2） （2） （2） 107,450
柏岡精三記念基金	8	ＮＰＯ法人 認知症予防サポートネット （兵庫県西宮市）	高齢者を詐欺事件から守るための防犯劇による啓発活動 独居や認知症の方は判断力が弱くなり、悪質商法や詐欺事件の被害に遭うケースが多くみられる。本事業は、「だまされたらあかん」をテーマにコント劇を作り、地域の公民館などで啓発を行うもの。	200,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
柏岡精三記念基金	9	Ｋｉｓｓｓｈ-Ｋｉｓｓｓｓｓｈ（きしゅ～きしゅ～）映画祭実行委員会 （和歌山県和歌山市）	Ｋｉｓｓｓｈ-Ｋｉｓｓｓｓｓｓｓｈ（きしゅ～きしゅ～）映画祭２０１４ 映画を通じて和歌山の美しい風土を発信することが目的。昼は数件の空き家や空き施設で自主製作映画の上映、トークイベント、加太文化の展示、またそれらを鑑賞しながら、加太のまち歩きをして楽しんでもらう。夜は野外特設スクリーンをメイン会場にし、星空の下、海のすぐそばで選りすぐりの映画を上映する。	500,000
柏岡精三記念基金	10	日本の物語制作委員会 （仙台市若林区）	男性合唱と演劇による管弦講「花山寺」　ー奥州戦国悲譚ー　宮城・東京公演 男声合唱（重唱）、仕舞、演劇など多種芸能の融合した舞台芸術。副題にある管弦講とは、演奏をもって死者を慰霊すること。この作品は、戦乱や天変地異によって奥州の土と化した名もなき人々へ捧げるレクイエムでもある。	350,000
柏岡精三記念基金 西日本高速道路エリア・パートナーズ県築地域活性化支援基金（A） 西日本高速道路エリア・パートナーズ県築地域活性化支援基金（B） 西日本高速道路エリア・パートナーズ県築地域活性化支援基金（C） 西日本高速道路エリア・パートナーズ県築地域活性化支援基金（D） 西日本高速道路エリア・パートナーズ県築地域活性化支援基金（E） 匿名基金NO.5 匿名基金NO.9	11	医療通訳研究会（ＭＥＤＩＮＴ） （神戸市中央区）	外国人住民と医療をつなぐコミュニケーション講座（仮）　外国人住民が増加する中、外国人住民もさまざまな保健・医療機関を利用している。各現場の保健医療に携わるスタッフが外国人患者の背景や医療通訳の使い方、優しい日本語で話すコツを学んでもらうことで、外国人住民にもやさしい保健医療を展開したい。	（100,000） （25） （7） （94） （5） （20,853） （13） （11） 121,008

動物の訓練、支援活動　　2件　　４３０，０００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
美舟基金	1	社会福祉法人 兵庫盲導犬協会 （神戸市西区）	盲導犬貸与のための共同訓練環境整備事業 盲導犬を視覚障碍者へ貸与するにあたり、約１ヶ月に及ぶ宿泊を伴った共同訓練が必要。共同訓練に際しては、実際の生活を想定し、室内に家財道具を配置し、視覚障害者が快適に訓練に臨めるような環境づくりを行う。	200,000
畑田ポチ&パイパイ基金	2	ＮＰＯ法人 ペッツ・フォー・ライフ・ジャパン （兵庫県西宮市）	犬・猫の救済啓発活動 行き場を失った犬・猫の保護、新しい飼い主探しを行う。保護犬・猫たちの健康を管理し、家庭での生活に順応できるように環境を整え、日常の生活に必要なトレーニングも行う。	230,000

震災復興支援　　１６件　　１８，０００，０００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野１	1	ＮＰＯ法人 遠野山・里・暮らしネットワーク （岩手県遠野市）	被災地の手仕事ＥＡＳＴ　ＬＯＯＰ　現地事務局完全移管プロジェクト ２０１３年度に続き、ＥＡＳＴ　ＬＯＯＰ事業の商品開発、営業、ＰＲ部門を現地の独立採算運営事務局へ完全移管。被災地の作り手と連携し、現地での継続的な活動を行う。	5,000,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野１	2	一般社団法人 ＳＡＶＥ　ＴＡＫＡＴＡ （岩手県陸前高田市）	陸前高田と全国を「味で繋ぐ」地域活性化コミュニティ創出事業 岩手県陸前高田市の事業紹介冊子および紹介サイトを作成、運営し、全国の市民と陸前高田との繋がりを生み出し、長期化する復興に対して、継続的に寄与できるコミュニティを創出する。	1,500,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野１	3	ＮＰＯ法人 サンガ岩手 （岩手県盛岡市）	被災地における内職プロジェクト　～現地に根付いた活動をするＮＰＯとして地域コミュニティを創造する～ 被災地における生活支援を必要とする住民に対して内職プロジェクトを実施する。内職のほかに、住民交流支援事業や傾聴ボランティアを行うことで、地域福祉を向上させ、生活自立支援を通して被災地域の社会福祉の向上に貢献する。	3,000,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野１	4	アジア子ども基金 （神戸市中央区）	新装石巻こども未来図書館の充実化計画 石巻市渡波地区にボランティアが新装オープンしたその名も「子ども未来図書館」を、みんなでお祭りのように盛り上げるプロジェクト！フレー！フレー！みんな一緒に！	800,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野１	5	ＮＰＯ法人 SEEDS　Asia （神戸市東灘区）	南気仙沼の津波被災地におけるコミュニティの創造的な復興活動の支援 津波被災地の南気仙沼を対象に、①被災自治会の活動再開　②災害公営住宅等のコミュニティづくり　③神戸の震災復興の勉強会　④防災公園のデザインづくり、を支援する	3,000,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野１	6	ＮＰＯ法人 神戸定住外国人支援センター （神戸市長田区）	福島原発事故被災を受けている子どもと保護者のための一時保養事業 東日本大震災による原発事故の放射線の影響下にある子どもと保護者を対象とした一時保養を実施。子どもの放射線被ばく量の低減と土や自然に触れる環境、保護者には安心できる時間を提供することが目的。	700,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	7	東北応援ネットワーク ＷＥＳＴ　ＪＡＰＡＮ （京都市西京区）	３．１１こころの灯火プロジェクト２０１４ 東日本大震災被災地で、親しい方を亡くされ今なお悲嘆の中にいる皆様へ、灯籠流しを通じてグリーフケアを行うため、ケアの専門家を交えて開催困難地域を支援する。	250,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	8	ボランティア団体 「大空へ飛べ」 （富山県小矢部市）	「大空へ飛べ」東北ボランティアコンサート２ 平成２６年8月２２日（金）～２４日（日）にメンバー５０名で宮城県東松山市にてミニコンサートを開催する。また、震災の被害に遭った小中学校を訪問し、交流会を行う。	250,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	9	ゴンターズ高原スポーツ少年団 （京都府船井郡）	『双葉町応援隊-KIZUNA-』被災地と心を一つに 継続した応援活動。今回で４回目となる子供達によるジャガイモ栽培。被災地へ届ける。	250,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	10	社会福祉法人 視覚障害者文化振興協会 （大阪市都島区）	大災害時の視覚障碍者支援を考えることによって東日本大震災を語り継ぐ事業 本事業では「視覚障害者と大災害」をテーマにフォーラムを開催し、情報弱者・移動困難者である視覚障害者の視点から東日本大震災を見つめ直す。	250,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	11	ＮＰＯ法人 さんさんの会 （岩手県大船渡市）	料理教室を通した地域活性化プロジェクト 地域において料理教室を開催し、仮設住民と地域住民との交流の場を提供する。地域コミュニティの活性化をはかることで、被災者が災害公営住宅に移った際もスムーズに地域に溶け込めることをめざす。	250,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	12	ＪＯＣＶリハビリテーションネットワーク （東京都八王子市）	二本松市にある浪江町出身の仮設住宅で暮らす人々の健康維持と社会参加促進事業 避難生活の長期化に伴って起こる二次的な機能低下の予防をリハビリテーションの視点から行うことで、高齢者や障がいを持つ人のみならず、成人の世代に対しても、住民がより健康を維持した生活を送れることを支援する。また、住民間の交流の活発化やコミュニティ活動の推進を通して、「元気で活動的な仮設住宅コミュニティ」の実現をめざす。	250,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	13	ＮＰＯ法人 笑顔プロジェクト （東京都港区）	東日本大震災で被災した親子、孤立した高齢者の笑顔を守るプロジェクト 震災以降、増加傾向にある「心の病」や「孤独死」の問題を、心のケア活動を通して緩和していくと同時に、被災地を笑顔であふれる街にしていく活動。	250,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金　分野２	14	鍼灸ネットワーク 『知行の会』 （滋賀県甲賀市）	福島県の子供と家族への「鍼灸マッサージ活動」と福島県内鍼灸師への小児はり療法の指導 福島県内に住む子供と保護者を対象に、原発事故のストレス軽減を目的として、子供には小児はり、保護者には鍼灸マッサージを行いながら、福島県内在住の鍼灸師に小児はり技術を指導する。	250,000
東日本大震災復興基金	15	雄勝花物語実行委員会 （宮城県石巻市）	雄勝花物語・第３章観光バラ園プロジェクト 東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市雄勝町の復興プロジェクト。「雄勝ローズガーデン」を活動拠点にして、緑化支援、体験教室＆セミナー、被災地教育旅行事業で復興をめざす。	1,000,000
東日本大震災復興基金	16	ＮＰＯ法人 母と子の虹の架け橋 （岩手県花巻市）	母と子の笑顔を広げる「ママハウス」 本格的生活再建に向けて、ママの自律・自立支援でママと子の笑顔を広げることを目的に、孤立感の解消、これからの目標の探求、就労支援、学童等の子ども広場を開設する。	1,000,000

公益法人の振興・発展　　１件　　３００，０００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
清文社基金	1	一般財団法人 みんなでつくる財団おかやま （岡山市北区）	「寄付白書」で寄付文化創造プロジェクト 公益法人の活動に対して資金循環が円滑に行われるよう、岡山県内を対象地とし、ＮＰＯ法人の収入や企業の寄付状況を調査し、寄付白書を作成する。その白書を活用し、勉強会および報告会を開催し、寄付文化を醸成する。	300,000

社会福祉の増進　　１４件　　３，６６２，７００円

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
ケンコー基金 秋田佳津ザンマイムイ基金	1	ＮＰＯ法人 クラブぽっと （石川県金沢市）	シニアのためのつながりづくり～地域コミュニティの再生に向けて～ 地域高齢者の現状把握と健康づくりのためにご用聞き隊を結成するとともに、地域コミュニティの再生と健康づくりのために交流の場も開設し、地域高齢者がイキイキと生活できる街につなげる。	（100,000） （50,000） 150,000
ダイダン社会貢献活動基金	2	ＮＰＯ法人 看護アカデメイア幸 （広島県廿日市市）	在宅介護者支援ボランティア(看護師経験者)育成事業 自宅で家族を介護している人に、自分自身のための時間が取れるように、その人が留守の間、療養者を見守るボランティアとして、看護師経験のある人を対象に研修を行う。	200,000
野の花友愛基金	3	医療法人同人会 デイみさと （群馬県高崎市）	「みさと」３０年史発行事業 １９８３年に国内初の民間デイセンター「みさと保養所」として発足した認知症の人のデイサービスが、「デイみさと」となり、３０周年を迎えた。その足跡をたどり、福祉の原点とは何かを改めて考える機会とする。	100,000
野の花友愛基金	4	公益社団法人 認知症の人と家族の会大阪府支部 （大阪市阿倍野区）	認知症の人と家族のための「つどい」の開催と電話相談支援 認知症の人を抱える介護家族を支援するために、認知症の理解と介護のあり方を、また福祉専従者や一般市民に認知症の啓発を行う。講師として精神内科医、医療従事者、介護専門職、大学教授、大阪市高齢福祉課等による講演会を開催する。また、参加できなかった人からの電話相談による支援を行う。	300,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
ふれあい基金	5	公益社団法人 家庭養護促進協会 （大阪市天王寺区）	里親子の縁結びにまつわる事業 里親開拓、養（里）親希望者の調査、養（里）親子委託のアフターケア、養（里）親子の交流事業など、里親子の縁結びにまつわる事業。	200,000
結（ユイ）の世界実行委員会基金	6	社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団　さつき園 （大阪府阪南市）	食用廃油再生燃料化リサイクル事業 地球温暖化の軽減と知的障がい者の授産活動での工賃アップを目的として、食用廃油を軽油代替燃料として再生する事業を実施する。	266,000
大阪厚生信用金庫福祉基金	7	ＮＰＯ法人 こえとことばとこころの部屋 （大阪市西成区）	高齢単身孤独死対策のための調査研究、つながりづくり・生きがいづくり事業 高齢化率が4割を超えるといわれる釜ヶ崎（あいりん地区）では、単身高齢者の孤独死を予防し、本人の望む形で高齢期や死を迎えるために、サポートのあり方について調査、検討する。また、日常的な関わりの場や生きがいづくりのための音楽瞑想会や体操教室を開催する。	150,000
日産化学大阪福祉基金	8	社会福祉法人 創樹会 （広島県福山市）	「ＦＵＫＵＲＯＫＵ　ＡＲＴ第１２回　はじめまし展」の開催 会福祉法人創樹会では、運営施設の福山六方学園を中心とした展覧会「ＦＵＫＵＲＯＫＵ　ＡＲＴはじめまし展」を２００４年から開催してきた。様々な創作に取り組む障害のある作家の表現を通じて、自由な感性や優れた創造力を多くの方の伝え、障害への関心や認識の深まりと障害者と障害者の社会参加を促進する。	50,000
日産化学大阪福祉基金	9	社会福祉法人 関西いのちの電話 （大阪市淀川区）	広報事業 「カレンダーカード」を作成し、これを市民・関係機関に配布し、カレンダー（２０１４年4月～２０１５年3月）とともに、いのちの電話活動を広く知らせる。これにより「いのちの電話」が存在すること、また相談ボランティア・資金ボランティアが必要であることをアピールする。	140,000

基金名	No.	助成先	助成事業	助成額（円）
美知身障者福祉基金	10	ＮＰＯ法人 アゲイン （神戸市西区）	障害者の就労支援のための機器整備 当事業所内で支援している障害を持たれた方々の仕事として、事業所敷地内での野菜、加工品としての漬物、野菜パン、石焼き芋等の販売を行う予定。障害者が自ら接客をし、販売していくことにより、彼らの対人コミュニケーション能力の向上をはかるのが目的。	800,000
美知身障者福祉基金	11	みみっとの会 （岡山県笠岡市）	聴覚障がい者の「カブトガニ共同作業所」の設備改善事業 聴覚障がい児・者の安全のために、東側に出入口設置工事と作業台設備事業。	270,000
福井敏ガン・医療基金	12	ＮＰＯ法人 マイ・ソング （大阪市淀川区）	バリアフリーマップ作成・配布事業 バリアフリー対応の施設・店舗を掲載した地図を作成し、フリーペーパーなどを通して地域（町単位）に配布することを通して、障がい者・高齢者の人に対して外出の際などに役立ててもらうとともに、バリアフリーに対する啓蒙をはかる。	336,700
福井敏ガン・医療基金	13	ＮＰＯ法人 ＣＰサッカー＆ライフ　エスペランサ （川崎市中原区）	肢体不自由児者コミュニケーションスクール 脳性麻痺、身体障がい児を対象に、障がい児の主体的な社会参加の促進を目的に、「聞く力」「話す力」を身につけ、コミュニケーション力を向上させるワークショップを行う。	500,000
福井敏ガン・医療基金	14	一般財団法人 アート・インクルージョン （仙台市青葉区）	福祉事業所による「バリアフリーなアート市場」の開催 宮城県内外の多くの福祉サービス事業者が集い、製品の販売ブース、ワークショップ、コンサートを盛り込んだ市場を開催。日々の活動の成果を広くＰＲし利用者の工賃、社会的地位の向上をはかる。	200,000

奨学金の支給　　２０件　　１０，７４０，０００円

基金名	No.	助成先	内容	助成額（円）
Ｔ＆Ｓ介護人材育成基金	1	大阪行岡医療大学 （大阪府茨木市）	１名につき奨学金３６０，０００円を学生２名に給付する。	720,000
Ｔ＆Ｓ介護人材育成基金	2	関西福祉科学大学 （大阪府柏原市）	１名につき奨学金３６０，０００円を学生２名に給付する。	720,000
Ｔ＆Ｓ介護人材育成基金	3	大阪府立大学総合リハビリテーション学部 （大阪府羽曳野市）	１名につき奨学金３６０，０００円を学生２名に給付する。	720,000

基金名	No.	助成先	内容	助成額（円）
上田健一奨学基金	4	大阪市立デザイン教育研究所 （大阪市阿倍野区）	１名につき奨学金４００，０００円を学生４名に給付する。	1,600,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	5	大阪府立視覚支援学校 （大阪市住吉区）	１名につき奨学金３００，０００円を学生１名に給付する。	300,000
大阪商工会議所奨学基金	6	大阪貿易学院開明高等学校 （大阪市城東区）	１名につき奨学金１２０，０００円を学生２名に給付する。	240,000
大阪商工会議所奨学基金	7	大阪府立住吉高等学校 （大阪市住吉区）	１名につき奨学金１２０，０００円を学生２名に給付する。	240,000
大阪商工会議所奨学基金	8	大阪市立大学 （大阪市住吉区）	奨学金３６０，０００円を学生１名に給付する。	360,000
大阪商工会議所奨学基金	9	大阪府立天王寺高等学校 （大阪市阿倍野区）	１名につき奨学金１２０，０００円を学生２名に給付する。	240,000
大塚伸二大阪三大学基金	10	大阪大学 （大阪府吹田市）	大阪府内３大学（大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学）の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生１名に奨学金３００，０００円を給付する。	300,000
大塚伸二大阪三大学基金	11	大阪府立大学 （堺市中区）	大阪府内３大学（大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学）の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生１名に奨学金３００，０００円を給付する。	300,000
大塚伸二大阪三大学基金	12	大阪市立大学 （大阪市住吉区）	大阪府内３大学（大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学）の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生１名に奨学金３００，０００円を給付する。	300,000
大塚伸二奨学基金	13	大阪市立今宮中学校 （大阪市西成区）	１名につき奨学金３００，０００円を学生２名に給付する。	600,000
大塚伸二奨学基金	14	大阪市立夕陽丘中学校 （大阪市天王寺区）	１名につき奨学金３００，０００円を学生１名に給付する。	300,000
故宮本久子交通遺児育英基金	15	公益財団法人 大阪交通災害遺族会 （大阪市天王寺区）	交通遺児１名につき奨学金２４０，０００円を８名に給付する。	1,920,000
花井耀一奨学基金	16	静岡歯科衛生士専門学校 （静岡県磐田市）	１名につき奨学金１００，０００円を学生２名に給付する。	200,000
桧基金	17	社団法人 大阪聴力障害者協会 （大阪市中央区）	両親が聴力障害であられる子女の育成を助成する目的で、奨学金２４０，０００円を学生１名に給付する。	240,000
真泉育英基金	18	秋田県立秋田高校 （秋田県秋田市）	１名につき奨学金２４０，０００円を学生４名に給付する。	960,000
松本ヒロ子奨学基金	19	三重県立桑名高等学校 （三重県桑名市）	１名につき奨学金１２０，０００円を学生３名に給付する。	360,000

湯浅智江子奨学基金	20	近畿大学 （大阪府東大阪市）	中国からの留学生１名に奨学金１２０，０００円を給付する。	120,000

３．助成先訪問

助成先団体の活動状況を把握し、今後の財団活動の参考とするため、下記の２１団体を訪問した。

（訪問日時順）

ＮＰＯ法人　バードリサーチ（東京都府中市）
ＮＰＯ法人　野外遊び喜び総合研究所（東京都府中市）
ＮＰＯ法人　わくわく体験隊（愛知県岩倉市）
公益社団法人　認知症の人と家族の会（大阪市）
ぽかぽか広場（奈良県北葛城郡）
ＮＰＯ法人　大阪がんええナビ制作委員会（大阪市）
ブナを植える会（神戸市）
人と化学を結ぶ会（兵庫県三木市）
認定ＮＰＯ法人　地球市民の会（佐賀市）
ＮＰＯ法人　ＮＰＯまちづくり研究所（佐賀市）
ＮＰＯ法人　ウィッグリング・ジャパン（福岡市）
ＮＰＯ法人　草の根協働福岡（福岡市）
ＮＰＯ法人　JAPAN　Hair　Donation　&　Charity（大阪市）
ＮＰＯ法人　ＮＳＣ２０００（西宮市）
ＮＰＯ法人　アジア日本相互交流センター・ＩＣＡＮ（名古屋市）
ＮＰＯ法人　ぐるっとおおつち（岩手県大槌町）
ＮＰＯ法人　サンガ岩手（岩手県盛岡市）
ＮＰＯ法人　遠野まごころネット（岩手県遠野市）
ＮＰＯ法人　遠野山・里・くらしネットワーク（岩手県遠野市）
ＮＰＯ法人　亘理いちごっこ（宮城県亘理市）
認定ＮＰＯ法人　ふくしまＮＰＯネットワークセンター（福島市）

４．普及啓発活動

（１）大阪コミュニティ財団の集い　in　東京

日　時　平成２６年3月１８日　１４：００～１６：００
場　所　東京商工会議所会議室
参加者　２９名

①灘本理事長の挨拶
②財団の近況報告（事務局）
③助成団体からの成果発表

・カンボジア国 住民参加による学校図書館運営事業
―前田 哲基金による助成―
公益財団法人　シャンティ国際ボランティア会　海外事業課　課長　神崎　愛子　氏

・自然環境保全を目的とした鳥類モニタリングシステムの開発と運用
―東洋ゴムグループ環境保護基金による助成―
NPO 法人　バードリサーチ　代表　　植田　睦之　氏

・無国籍ゼミナールの開催
ー江田直介・静子健やかな青少年育成基金による助成ー
NPO 法人　無国籍ネットワーク　代表　　陳　　天璽　氏

（2）大阪コミュニティ財団の集い　in　大阪

日　時　平成２６年３月２５日　１２：００～１６：００
場　所　大阪商工会議所ニューコクサイ
参加者　７２名
①ドーナーズフォーラム
・理事長の挨拶
・財団の近況報告（事務局）
・講演
「これからの街づくりを考える」～人と地域の成熟を目指して～
追手門学院大学　特別任用教授
地域文化創造機構　特別教授　佐　藤　友美子　氏
・小嶋評議員会長の挨拶
②助成団体からの成果発表会
コメンテーター：
特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会　理事　有田　典代　氏

・活用しよう！あなたのためのがん情報～市民による市民のための『大阪がんええナビ』
ー木原隆がん基金による助成ー
NPO 法人　大阪がんええナビ制作委員会　理事長　濱本　満紀　氏
・日本唯一のヘアドネーション活動普及のためのパンフレット制作
ー柏岡精三記念基金による助成ー
NPO 法人 Japan Hair Donation & Charity　事務局長兼任理事　渡辺　貴一　氏
・東日本大震災被災者の心と体のリラクゼーション教室と避難している子どもたちの学習支援
ー東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 分野２による助成ー
一般社団法人みんなの手　代表　西山　祐子氏
・持続可能な人・地域づくり「環境教育(ＥＳＤ)」と「地域循環型形成事業」
ー東洋ゴムグループ環境保護基金による助成ー
一般社団法人四日市大学エネルギー環境教育研究会　副会長兼事務局長　矢口　芳枝　氏

（3）２０１３年度助成事業発表会

日　時　平成２５年１０月９日　１３：３０～１６：４５
場　所　大阪商工会議所４０１号会議室
参加者　８５名
①助成事業の発表
・インド植林プロジェクト
ー東洋ゴムグループ環境保護基金による助成ー

ＮＰＯ法人ニランジャナセワサンガ　代表理事　山中　章代　氏

・引きこもり・不登校・傷ついた子ども達（被虐待児）等の学習支援事業（寺子屋塾）
―江田直介・静子健やかな青少年育成基金による助成―
ＮＰＯ法人子どもの村Ｋｙｏｔｏ　理事・事務局長　石原　幸江　氏

・ワーク・ライフ・バランス（ＷＬＢ）推進専門集団の結成と活動開始
―商業界女性ゼミナール基金による助成―
ＮＰＯ法人女性と仕事研究所　代表理事　金谷　千慧子　氏

・インターナショナルワークショップフェスティバル2013【DOORS－100】
―大阪信用金庫ふれあいスマイル基金による助成―
ＩＷＦ実行委員会　事務局　若林　康人　氏

・視覚障害被災者に対する情報支援を目的とした音訳ボランティア養成事業
―福井敏ガン・医療基金による助成―
社会福祉法人視覚障害者文化振興協会　常務理事　川越　利信　氏

②大阪コミュニティ財団による２０１４年度助成募集の説明

（4）社会貢献セミナーの開催

日　時　平成２５年１１月１９日　１４：００～１５：３０
場　所　大阪商工会議所６階「白鳳の間」
参加者　４１名

「これからの非営利セクターに期待すること」～公益認定に携わった経験を踏まえて～
国立民族学博物館　教授　出口　正之　氏

5．広報活動

（1）ホームページのリニューアル

当財団の活動内容をより分かりやすく周知するため、ホームページを平成２６年１月１４日に全面的にリニューアルした。

（2）広告の掲載

・大商ニュースに以下の広告を掲載した。
5月２５日号　　５段１／４縦
7月２５日号　　５段１／４縦
１月１０日号　　半5段

・大阪ボランティア協会の市民活動総合情報誌「ウォロ」（１０・１１月合併号）に２０１４年度助成申請に関する広告を掲載した。

（3）事業報告書・財団ニュース・基金の現況

事業報告・決算報告をまとめた「ANNUAL　REPORT　2012」（平成２４年度事業報告書）を７月に発行した。財団の活動を記事にまとめた「コミュニティ財団ニュース」は、NO．４６を７月に、NO．４７を9月に、NO．４８を１２月に、NO．４９を３月に発行した。事業報告書や財団ニュースは基金寄付者、賛助会員及び財団関係者に配布した。また、基金を種類別にまとめた「基金の現況」（２０１３ 年3月３１日現在）を4月に発行し、基金寄付者や財団関係

者に配布した。

（4）新聞への記事掲載

日本経済新聞の大阪夕刊「関西Ｖｉｅｗ」のコーナーで、「社会貢献の器」をテーマに5回（1月２０日～２４日）にわたり当財団紹介の記事が連載された。

（5）基金の募集・案内

・基金設置依頼文書の送付・・・・大阪商工会議所会員企業ＣＳＲ担当者（672 社、６月）
・遺贈に関する案内文書の送付・・信託銀行の財務コンサルタント、弁護士、司法書士等
（1,717 件　７月）。

（6）後援名義の承認

社会貢献活動を行う以下の事業に、後援名義の使用を承認した。

・第１３回高齢者生活体力づくりリーダー講座　平成２５年6月
・共生シンポジウム「水辺の自然再生　ゆたかな自然を次世代へ」　平成２５年9月
・第１６回全国視覚障害者囲碁大会　平成２５年 10 月
・第２１回共生・共走リレーマラソン　平成２５年１２月
・第２１回マインドエアロビクス　平成２６年３月

6．会議

（1）理事会

第1回理事会

日　時　平成２５年６月4日　１６：００～１７：００
場　所　大阪商工会議所４階４０４号会議室

・平成２４年度事業報告書・収支決算書を承認
・基本財産の指定を承認
・平成２４年度末公益目的取得財産残額を承認
・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
・寄付の受入れを承認
・基金の助成分野等の変更を承認
・任期満了に伴う選考委員の委嘱の同意
・資産運用状況について報告

第２回理事会

日　時　平成２５年６月２６日　　１２：００～１２：４５
場　所　大阪商工会議所５０２号会議室

・代表理事および業務執行理事を選任

第3回理事会

日　時　平成２５年9月１０日　１０：００～１１：００
場　所　大阪商工会議所地下３号会議室

・寄付の受け入れ及び新設基金の設置を承認
・第１回選考委員会の結果を報告

・資産運用状況について報告

第4回理事会

日　時　平成２６年３月5日　１６：００～１７：００

場　所　大阪商工会議所５０１号会議室

・基金の名称変更及び基金の地域指定を承認
・寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
・平成２６年度事業計画書・収支予算書を承認
・平成２６年度資金調達及び設備投資の見込みについて承認
・平成２６年度助成事業を承認
・一般基金による助成分野を承認
・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
・代表理事及び業務執行理事の業務執行について報告

（2）評議員会

第１回評議員会

日　時　平成２５年６月２６日　１１：００～１１：４５

場　所　大阪商工会議所５０２号会議室

・任期満了に伴う理事を選任
・任期満了に伴う評議員を選任
・平成 24 年度事業報告書／平成 24 年度収支決算書／平成 24 年度末公益目的取得財産残額／寄付の受け入れ／資産運用状況について報告

第２回評議員会

日　時　平成２５年6月２６日　１１：４５～１２：００

場　所　大阪商工会議所５０２号会議室

・評議員会長の選任

第3回評議員会

日　時　平成２６年3月１４日　１５：１５～１６：００

・寄付の受け入れ及び新設基金の設置／平成２６年度事業計画書／平成２６年度収支予算書／平成２６年度資金調達及び設備投資の見込／平成２６年度助成事業について報告

（3）選考委員会・選考部会

第１回選考委員会

日　時　平成２５年７月２６日　１２：００～１４：００

場　所　大阪商工会議所４０４号会議室

・任期満了に伴う選考委員長を選任
・選考委員の担当分野を承認
・２０１４年度（平成２６年度）の助成金等の支給に関する方針及び方法を承認

第２回選考委員会

日　時　平成２６年2月１７日　１４：００～１６：００

場　所　大阪商工会議所特別会議室

・２０１４年度（平成２６年度）助成申請書を審議し、理事会へ上程する採択案を決定

選考部会

（「医療・医学の研究、医療患者支援」分野、「社会福祉の増進」分野）
日　時　平成２６年１月２７日　１０：３０～１３：００
場　所　大阪商工会議所５０１号会議室
・２０１４年度（平成２６年度）助成における「医療・医学の研究、医療患者支援」分野及び「社会福祉の増進」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定
（「青少年の健全育成」分野、「社会教育・学校教育の充実」分野）
日　時　平成２６年１月２７日　１３：３０～１５：３０
場　所　大阪商工会議所５０１号会議室
・２０１４年度（平成２６年度）助成における「青少年の健全育成」分野及び「社会教育・学校教育の充実」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定
（「芸術・文化の発展・向上」分野）
日　時　平成２６年１月２７日　１５：３０～１６：３０
場　所　大阪商工会議所５０１号会議室
・２０１４年度（平成２６年度）助成における「芸術・文化の発展・向上」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定
（「震災復興支援」分野）
日　時　平成２６年１月３０日　１５：００～１７：００
場　所　大阪商工会議所５０１号会議室
・２０１４年度（平成２６年度）助成における「震災復興支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定
（「開発途上国への支援」分野）
日　時　平成２６年１月３１日　１２：００～１４：００
場　所　大阪商工会議所４０３号会議室
・２０１４年度（平成２６年度）助成における「開発途上国への支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定
（「環境の保護・保全」分野、「地域社会の活性化」分野）
日　時　平成２６年１月３１日　１５：３０～１７：００
場　所　大阪商工会議所４０３号会議室
・２０１４年度（平成２６年度）助成における「環境の保護・保全」分野及び「地域社会の活性化」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

（４）監査

会計監査人による外部監査
平成２５年５月９日（於：当財団事務所）
監事による監査
平成２５年５月１３日（於：大阪商工会議所 501 号会議室）

７．その他報告事項

（１）登記事項

平成２５年6月２７日　理事、評議員、会計監査人の登記

（２）届出事項

内閣総理大臣あてに、次の書類を電子申請により提出した。

平成２５年6月２５日　平成２４年度事業報告書等の提出
平成２５年7月１０日　変更届（理事、評議員）の提出
平成２６年3月１９日　平成２６年度事業計画書等の提出

８．賛助会員

大阪コミュニティ財団の運営は、財団の趣旨・目的に賛同しご協力頂いている賛助会員の皆様のご好意に支えられている。

２０１４（平成２６）年3月３１日現在　　会員数　法人会員４１、個人会員１０

法人・団体　　＜五十音順・敬称略＞

有限責任あずさ監査法人	有光工業株式会社	稲畑産業株式会社
井上特殊鋼株式会社	株式会社インターグループ	近江産業株式会社
株式会社大阪取引所	大阪ガス株式会社	一般社団法人大阪銀行協会
大阪信用金庫	大阪タイプオフ印刷株式会社	株式会社大西
株式会社川本倉庫	がんこフードサービス株式会社	関西電力株式会社
協同組合関西ファッション連合	近畿日本鉄道株式会社	近畿税理士会
株式会社クボタ	京阪電気鉄道株式会社	公益財団法人公益法人協会
コスモ警備保障株式会社	サラヤ株式会社	ｻﾝﾄﾘｰﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
株式会社シェル石油大阪発売所	シャープ株式会社	白山殖産株式会社
大同生命保険株式会社	大和ハウス工業株式会社	タカラベルモント株式会社
株式会社竹中工務店	辰野株式会社	東果大阪株式会社
日本生命保険相互会社	阪急電鉄株式会社	阪和興業株式会社
フェザー株式会社	水岩運送株式会社	株式会社三井住友銀行
株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行	株式会社りそな銀行	

個人

大野　隆夫	奥平　昇郎	佐々木健二	清水　義昭	杉山　純久
西川　典男	藤本　久幸	堀川　浩介	松室六兵衛	渡部　澄子

以　上